

平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月1日

上場会社名 株式会社ポーラ・オルビスホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 4927 URL <http://www.po-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 郷史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 藤井 彰 (TEL) 03-3563-5517
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年12月期第1四半期 | 56,074 | 13.2 | 9,127 | 148.5 | 8,955 | 164.8 | 5,777 | 59.8 |
| 28年12月期第1四半期 | 49,516 | 9.1 | 3,673 | 26.2 | 3,381 | 11.0 | 3,616 | 47.8 |

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 6,079百万円(132.0%) 28年12月期第1四半期 2,620百万円(522.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年12月期第1四半期 | 26.12 | 26.09 |
| 28年12月期第1四半期 | 16.35 | 16.33 |

(注) 当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年12月期第1四半期 | 229,188 | 185,874 | 80.9 | 838.28 |
| 28年12月期 | 228,845 | 185,864 | 81.0 | 838.32 |

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 185,410百万円 28年12月期 185,417百万円

(注) 当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年12月期 | — | 90.00 | — | 110.00 | 200.00 |
| 29年12月期 | — | — | — | — | — |
| 29年12月期(予想) | — | 25.00 | — | 30.00 | 55.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。平成28年12月期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金額、平成29年12月期(予想)の配当金については当該株式分割後の配当金額を記載しております。

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|--------|------|--------|------|-----------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 115,000 | 7.5 | 17,000 | 39.9 | 17,000 | 51.0 | 10,500 | 27.0 | 47.47 |
| 通期 | 233,000 | 6.6 | 33,500 | 24.5 | 33,500 | 23.2 | 21,500 | 23.2 | 97.21 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 29年12月期1Q | 229,136,156株 | 28年12月期 | 229,136,156株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年12月期1Q | 7,958,040株 | 28年12月期 | 7,958,040株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 29年12月期1Q | 221,178,116株 | 28年12月期1Q | 221,151,716株 |

（注）当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年3月31日）におけるわが国の経済は、雇用情勢や企業収益の改善等を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費はこのところ足踏みが見られます。

国内化粧品市場においては、堅調に推移しているものの、訪日観光客のインバウンド消費の伸張に陰りが見られます。なお、インバウンド消費を除く市場規模は前年並みとなっております。海外化粧品市場においては、中国を始めとするアジア新興国の経済成長に鈍化がみられるものの、緩やかな拡大傾向が続いております。

このような市場環境のもと、今年度からスタートした新4ヶ年中期経営計画（平成29年から平成32年）に基づき、国内のさらなる収益性向上と海外事業での黒字化、次世代の成長ブランド創出を達成すべく、取り組みを進めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりとなりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、基幹ブランドであるPOLAブランドに加え、育成ブランドであるTHREEブランド及びDECENCIAブランドの好調により、前年同期比13.2%増の56,074百万円となりました。営業利益は売上高増による売上総利益増加により、前年同期比148.5%増の9,127百万円、経常利益は前年同期比164.8%増の8,955百万円となりました。以上の結果により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比59.8%増の5,777百万円となりました。

〔業績の概要〕

| | 前第1四半期 連結累計期間 (百万円) | 当第1四半期 連結累計期間 (百万円) | 前年同期 | |
|----------------------|---------------------------|---------------------------|--------------|------------|
| | | | 増減額 (百万円) | 増減率 (%) |
| 売上高 | 49,516 | 56,074 | 6,557 | 13.2 |
| 営業利益 | 3,673 | 9,127 | 5,454 | 148.5 |
| 経常利益 | 3,381 | 8,955 | 5,573 | 164.8 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 3,616 | 5,777 | 2,161 | 59.8 |

〔セグメント別の業績〕

売上高（外部顧客への売上高）

| | 前第1四半期 連結累計期間 (百万円) | 当第1四半期 連結累計期間 (百万円) | 前年同期 | |
|-----------|---------------------------|---------------------------|--------------|------------|
| | | | 増減額 (百万円) | 増減率 (%) |
| ビューティケア事業 | 46,154 | 52,345 | 6,190 | 13.4 |
| 不動産事業 | 757 | 675 | △81 | △10.8 |
| その他 | 2,605 | 3,053 | 448 | 17.2 |
| 合計 | 49,516 | 56,074 | 6,557 | 13.2 |

セグメント利益又は損失（△）（営業利益又は損失（△））

| | 前第1四半期 連結累計期間 (百万円) | 当第1四半期 連結累計期間 (百万円) | 前年同期 | |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|--------------|------------|
| | | | 増減額 (百万円) | 増減率 (%) |
| ビューティケア事業 | 3,820 | 8,790 | 4,970 | 130.1 |
| 不動産事業 | 479 | 334 | △145 | △30.4 |
| その他 | △412 | △10 | 401 | — |
| セグメント利益の調整額 (注) | △214 | 13 | 227 | — |
| 合計 | 3,673 | 9,127 | 5,454 | 148.5 |

(注) セグメント利益の調整額とは、グループの内部取引に伴う利益及びセグメントに含まれない経費などを連結時に消去・加算した金額であります。なお、セグメント利益の調整額の詳細につきましては、P.10～11「1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報（注2）」をご覧ください。

(ビューティケア事業)

ビューティケア事業は、基幹ブランドとして「POLA」「ORBIS」を、海外ブランドとして「Jurlique」「H2O PLUS」を、育成ブランドとして「THREE」「DECENCIA」「ORLANE」を展開しております。

POLAブランドでは、長期的な安定成長を果たすべく、ブランディングの浸透、プロフェッショナルなビューティエディクターの採用・育成に向けた投資を行っております。国内市場においては、日本で初めて承認されたシワを改善する薬用化粧品「リンクルショット メディカル セラム」を2017年1月1日に発売しました。シワに悩む多くの女性の声に応えたシワを改善するという商品特長と対面カウンセリング、プロモーションでの積極的な情報発信により、お客さまが順調に増加しております。加えて、訪日観光客によるインバウンド売上が美容健康食品や化粧品で拡大したことにより、好調に推移しております。海外市場においては、中国市場を中心に、全体として好調に売上成長しております。以上の結果、POLAブランドは前年同期を上回る売上高となりました。

ORBISブランドでは、ブランド進化による更なる成長と収益向上を目指し、ブランド発信の強化、SNSを活用したお客さま獲得と2回目購入率の向上に取り組んでおります。国内市場においては、主力商品である「アクアフォーエス」シリーズを1月に全面刷新しました。また、SNSを活用したコミュニケーションの強化を行うことで、お客さまの2回目購入率は高まったものの、前期の広告宣伝費の抑制により顧客リストの拡大に至らず、前年同期を下回る結果となりました。海外市場においては、シンガポール市場を中心に、全体として好調に売上成長しております。以上の結果、ORBISブランドは前年同期を下回る売上高となりました。

海外ブランドについては、Jurliqueブランド及びH2O PLUSブランドの本拠地である豪州・米国での事業成長を目指した取り組みを行ってまいりました。Jurliqueブランドは、トラベルリテール市場や豪州市場での苦戦に加え、中国市場において昨年3月より直営店販売から代理店販売に変更した影響を受け、売上高は前年同期を下回っております。H2O PLUSブランドは、昨年「コンセプト・デザイン・処方」を一新したブランドリステージの影響により、米国及びロシア市場が好調に推移し、売上高は前年同期を上回っております。

育成ブランドについては、THREEブランドやDECENCIAブランドが好調であったものの、昨年譲渡したFUTURE LABOブランドとpdcブランドの影響により、前年同期を下回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は52,345百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益は8,790百万円（前年同期比130.1%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業では、都市部のオフィスビル賃貸を中心に、魅力的なオフィス環境の整備による賃料の維持向上と空室率の低下に取り組むとともに、子育て支援に特化した賃貸マンション事業も展開しております。当第1四半期連結累計期間は、市況や他社状況を勘案した入居条件の見直しや、ビルの価値向上に向けた取り組みを行ったものの、昨年譲渡したポーラ恵比寿ビルの影響により、前年同期を下回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は675百万円（前年同期比10.8%減）、営業利益は334百万円（前年同期比30.4%減）となりました。

(その他)

その他に含まれている事業は、医薬品事業及びビルメンテナンス事業であります。

医薬品事業では、化粧品や医薬部外品研究で培ってきた当社グループの研究成果を活用し、新規医薬品の開発・製造・販売及び医薬品の製造受託を行っております。当第1四半期連結累計期間は、重点領域である皮膚科領域にリソースを集中した継続的な活動に加え、グラクソ・スミスクライングループとのライセンス契約に基づく、尋常性ざ瘡治療配合剤「デュアック®配合ゲル」の販売や、昨年4月に発売された爪白癬治療剤「ルコナック®爪外用液5%」により、前年同期を上回る売上高となりました。

ビルメンテナンス事業は、当社グループ会社を主な取引先とし、ビルの運営管理を行っております。当第1四半期連結累計期間においては、継続した営業活動により好調に受注を拡大し、受注単価が上昇したことにより、前年同期を上回る売上高となりました。

以上の結果、売上高（外部顧客に対する売上高）は3,053百万円（前年同期比17.2%増）、営業損失は10百万円（前年同期は営業損失412百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ342百万円増加し、229,188百万円（前連結会計年度末比0.1%増）となりました。主な増減項目は、余剰資金の運用による有価証券の増加4,900百万円並びに投資有価証券の増加5,820百万円により増加し、一方で現金及び預金の減少11,576百万円、受取手形及び売掛金の減少346百万円により減少しております。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ332百万円増加し、43,314百万円（前連結会計年度末比0.8%増）となりました。主な増減項目は、支払手形及び買掛金の増加730百万円により増加し、一方で未払法人税等の減少1,126百万円により減少しております。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、185,874百万円（前連結会計年度末比0.0%増）となりました。主な増減項目は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上5,777百万円、為替の影響による為替換算調整勘定の増加271百万円により増加し、一方で剰余金の配当6,082百万円により減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間のPOLAブランドの好調により、平成29年2月14日に発表しました公表数値より、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を以下のように変更することといたしました。

なお、当社は、平成29年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益を算定しております。

平成29年12月期第2四半期（累計）連結業績予想の修正（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1株当たり四半期純利益 |
|-----------------------------------|----------------|---------------|---------------|------------------|--------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 110,500 | 百万円 13,400 | 百万円 13,400 | 百万円 8,600 | 円 銭 38.88 |
| 今回修正予想（B） | 115,000 | 17,000 | 17,000 | 10,500 | 47.47 |
| 増減額（B－A） | 4,500 | 3,600 | 3,600 | 1,900 | — |
| 増減率（％） | 4.1 | 26.9 | 26.9 | 22.1 | — |
| （参考）前期第2四半期実績 （平成28年12月期第2四半期） | 106,957 | 12,150 | 11,258 | 8,264 | 37.37 |

平成29年12月期通期連結業績予想の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|----------------|---------------|---------------|-----------------|--------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 227,000 | 百万円 31,000 | 百万円 31,000 | 百万円 20,000 | 円 銭 90.42 |
| 今回修正予想（B） | 233,000 | 33,500 | 33,500 | 21,500 | 97.21 |
| 増減額（B－A） | 6,000 | 2,500 | 2,500 | 1,500 | — |
| 増減率（％） | 2.6 | 8.1 | 8.1 | 7.5 | — |
| （参考）前期実績 （平成28年12月期） | 218,482 | 26,909 | 27,191 | 17,447 | 78.89 |

(参考情報)

前期累計期間実績

| | 第 1 四 半 期 | 第 2 四 半 期 | 第 3 四 半 期 | 第 4 四 半 期 |
|----------------------|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 売上高 | 百万円 49,516 | 百万円 106,957 | 百万円 159,150 | 百万円 218,482 |
| 営業利益 | 3,673 | 12,150 | 18,310 | 26,909 |
| 経常利益 | 3,381 | 11,258 | 17,450 | 27,191 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 3,616 | 8,264 | 12,294 | 17,447 |

前期会計期間実績

| | 第 1 四 半 期 | 第 2 四 半 期 | 第 3 四 半 期 | 第 4 四 半 期 |
|----------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 売上高 | 百万円 49,516 | 百万円 57,440 | 百万円 52,193 | 百万円 59,331 |
| 営業利益 | 3,673 | 8,477 | 6,159 | 8,598 |
| 経常利益 | 3,381 | 7,876 | 6,192 | 9,740 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | 3,616 | 4,648 | 4,029 | 5,153 |

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 76,978 | 65,401 |
| 受取手形及び売掛金 | 25,985 | 25,639 |
| 有価証券 | 18,500 | 23,400 |
| 商品及び製品 | 12,503 | 12,608 |
| 仕掛品 | 1,090 | 1,086 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,977 | 4,330 |
| その他 | 9,384 | 10,614 |
| 貸倒引当金 | △83 | △76 |
| 流動資産合計 | 148,335 | 143,004 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 18,132 | 18,240 |
| 土地 | 13,116 | 13,061 |
| その他(純額) | 12,068 | 12,051 |
| 有形固定資産合計 | 43,318 | 43,353 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 905 | 906 |
| 商標権 | 8,642 | 8,791 |
| その他 | 6,789 | 6,774 |
| 無形固定資産合計 | 16,337 | 16,472 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,046 | 18,867 |
| その他 | 7,894 | 7,580 |
| 貸倒引当金 | △86 | △89 |
| 投資その他の資産合計 | 20,854 | 26,358 |
| 固定資産合計 | 80,510 | 86,184 |
| 資産合計 | 228,845 | 229,188 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,694 | 5,425 |
| 短期借入金 | 600 | 1,600 |
| 未払法人税等 | 2,034 | 907 |
| 賞与引当金 | 1,639 | 1,978 |
| ポイント引当金 | 3,541 | 3,052 |
| その他の引当金 | 69 | 42 |
| その他 | 19,282 | 20,224 |
| 流動負債合計 | 31,862 | 33,232 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,000 | — |
| その他の引当金 | 53 | 53 |
| 退職給付に係る負債 | 4,207 | 4,204 |
| その他 | 5,858 | 5,823 |
| 固定負債合計 | 11,119 | 10,082 |
| 負債合計 | 42,981 | 43,314 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,000 | 10,000 |
| 資本剰余金 | 90,731 | 90,731 |
| 利益剰余金 | 85,430 | 85,125 |
| 自己株式 | △2,187 | △2,187 |
| 株主資本合計 | 183,973 | 183,669 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12 | 18 |
| 為替換算調整勘定 | 2,245 | 2,517 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △813 | △794 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,444 | 1,740 |
| 新株予約権 | 214 | 227 |
| 非支配株主持分 | 231 | 236 |
| 純資産合計 | 185,864 | 185,874 |
| 負債純資産合計 | 228,845 | 229,188 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 49,516 | 56,074 |
| 売上原価 | 9,443 | 9,320 |
| 売上総利益 | 40,073 | 46,753 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売手数料 | 10,874 | 12,633 |
| 販売促進費 | 5,294 | 4,946 |
| 広告宣伝費 | 1,814 | 1,949 |
| 給料手当及び賞与 | 4,797 | 4,777 |
| 賞与引当金繰入額 | 1,113 | 1,085 |
| ポイント引当金繰入額 | 2,362 | 2,386 |
| その他 | 10,143 | 9,846 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 36,400 | 37,626 |
| 営業利益 | 3,673 | 9,127 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 60 | 53 |
| その他 | 51 | 54 |
| 営業外収益合計 | 111 | 107 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 16 | 17 |
| 為替差損 | 374 | 255 |
| その他 | 11 | 6 |
| 営業外費用合計 | 402 | 279 |
| 経常利益 | 3,381 | 8,955 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2,996 | 0 |
| 為替換算調整勘定取崩益 | — | 5 |
| その他 | 3 | 1 |
| 特別利益合計 | 3,000 | 7 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | 19 |
| 固定資産除却損 | 44 | 109 |
| その他 | 3 | 0 |
| 特別損失合計 | 48 | 128 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 6,334 | 8,834 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,388 | 2,904 |
| 法人税等調整額 | 325 | 152 |
| 法人税等合計 | 2,713 | 3,056 |
| 四半期純利益 | 3,620 | 5,777 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | 4 | △0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,616 | 5,777 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 3,620 | 5,777 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △180 | 5 |
| 為替換算調整勘定 | △820 | 277 |
| 退職給付に係る調整額 | 1 | 18 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 0 | — |
| その他の包括利益合計 | △999 | 302 |
| 四半期包括利益 | 2,620 | 6,079 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,626 | 6,074 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △5 | 5 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | ビューティ ケア事業 | 不動産事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 46,154 | 757 | 46,911 | 2,605 | 49,516 | — | 49,516 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 27 | 232 | 260 | 456 | 716 | △716 | — |
| 計 | 46,181 | 990 | 47,171 | 3,061 | 50,233 | △716 | 49,516 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 3,820 | 479 | 4,299 | △412 | 3,887 | △214 | 3,673 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品事業及びビルメンテナンス事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△214百万円には、セグメント間取引消去476百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△690百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------------|-------|--------|--------------|--------|--------------|--------------------------------|
| | ビューティ ケア事業 | 不動産事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 52,345 | 675 | 53,020 | 3,053 | 56,074 | — | 56,074 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 15 | 124 | 140 | 521 | 661 | △661 | — |
| 計 | 52,361 | 799 | 53,160 | 3,575 | 56,736 | △661 | 56,074 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 8,790 | 334 | 9,124 | △10 | 9,113 | 13 | 9,127 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品事業及びビルメンテナンス事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額13百万円には、セグメント間取引消去803百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△790百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に係る費用等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。